

熊野町の今後のまちづくりに関するアンケート調査

熊野町立地適正化計画策定のためのアンケート調査のお願い

調査協力をお願い

日頃より、町行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

本町では、令和3年3月に、町の都市計画に関する基本的な方針である「熊野町都市計画マスタープラン」を策定し、将来都市像として『筆にのせて 未来を描く まちづくり』を掲げ、その実現にむけた取組みを進めております。

この中で、利便性が高く、快適な暮らしができる持続可能な都市の実現に向けて、行政、住民、民間事業者が一体となって、コンパクト・プラス・ネットワーク^{*1}のまちづくりを推進することとしており、この度、「熊野町立地適正化計画^{*2}」を策定します。

このアンケート調査は、皆さまに日常生活の困りごとや関心ごと等を伺い、立地適正化計画の策定や今後のまちづくりに活かすための基礎資料とすることを目的に実施させていただきます。

皆さまのご意見をまちづくりに活かしていきたいと考えておりますので、お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年11月 熊野町

【ご記入にあたってのお願い】

- 本調査の対象者は、町内在住の 18歳以上の方の中から2,500人をお無作為に選ばせていただきました。回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
- 記入後は、お手数ですが、11月25日(金)までに、同封の調査票(A4サイズ:3枚)を返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
(※)本調査の実施主体は、熊野町役場 建設農林部 都市整備課ですが、返信先住所がアンケート調査実施協力委託先の調査会社(復建調査設計)となっています。
(注)本紙は、返信用封筒に同封する必要はありません。
- このアンケート調査は、立地適正化計画をはじめ、本町のまちづくりの検討のために使用するものであり、他の目的での使用は一切いたしません。また、後日、町ホームページなどで集計結果の公表を予定しておりますが、回答は全て統計的に処理し、個人に関する情報が公表されることはありません。

※1：アンケート調査の回答前に、本紙裏面を必ずご確認ください。

「コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりについて」(本紙裏面)

※2：立地適正化計画とは、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方に基づき、人口減少や少子高齢化が進行する中においても、持続可能な都市構造への再構築を目指し、住宅や医療・福祉・商業等の生活サービスや公共施設などの立地の適正化、及びそれとあわせた公共交通の維持・充実に向けた取組を進めることで、生活の利便性の維持・向上を図ることを目的とする計画です。(市町村が都市再生特別措置法に基づき策定することができます。)

コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりについて

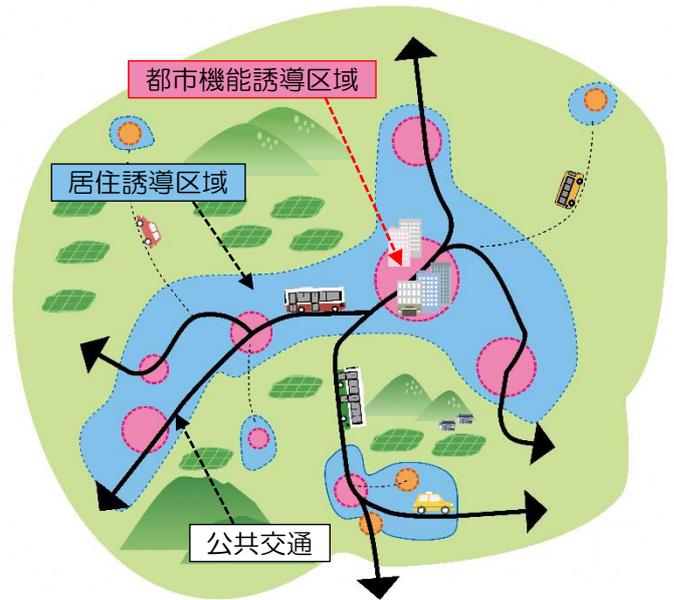
コンパクト・プラス・ネットワークのイメージ図

コンパクト・プラス・ネットワークとは

人口減少・少子高齢化が進む中、安全・安心な場所に人々の居住を誘導し、また必要な生活機能（医療・福祉・商業等）をいくつかの拠点に集約し、そしてそれぞれの拠点を地域公共交通ネットワークで結ぶ、コンパクトで持続可能なまちづくりの考え方を指します。

熊野町の『将来都市構造』について

熊野町都市計画マスタープラン※では、地域の特性や行動圏域をふまえ、西部・中央・東部地域の3地域ごとに中心となる拠点を配置して、それらを公共交通等で効果的・効率的に連携して結ぶことで「コンパクト・プラス・ネットワーク」を推進することとしています。



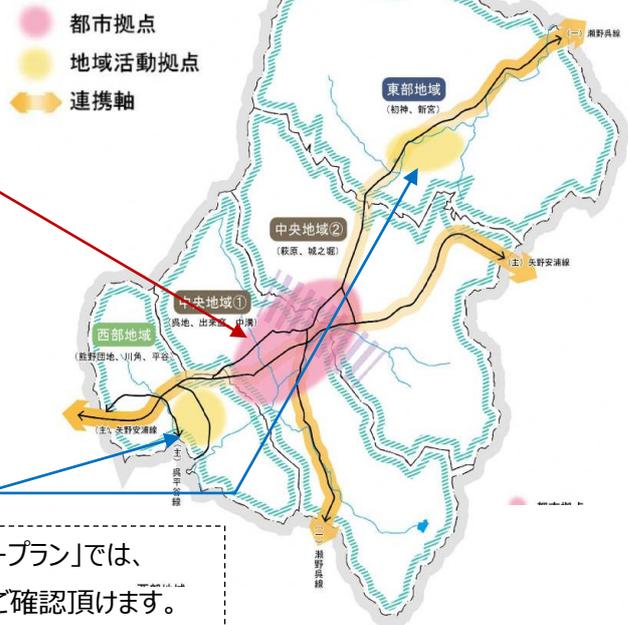
熊野町の将来都市構造

都市拠点 | 町役場を中心とする商業地一帯

隣接市町との広域的なネットワークも考慮しながら、出来庭から萩原までの商業・公共公益・観光・文化・医療・福祉等の都市機能の維持・集積を図るため、役場を中心とする商業地一帯を地域生活の利便性向上を図る「都市拠点」として位置づけています。

地域活動拠点 | 熊野団地周辺、深原地区公園周辺

身近な地域における日常生活と地域活動を支えるため、熊野団地周辺及び熊野東防災交流センターから東ふれあい館・深原地区公園周辺をそれぞれ地域コミュニティの核となる「地域活動拠点」として位置づけています。



町ホームページ等で公開しています「熊野町都市計画マスタープラン」では、将来都市構造など、今後のまちづくりに関する様々な方針をご確認頂けます。

熊野町 都市マス

検索

URL https://www.town.kumano.hiroshima.jp/daiyouryou/masu/tosimasu_all.pdf

●本アンケート調査は、左下のQRコードまたは次のURLからアンケートフォームにアクセスすることでWEB上での回答も可能です。（<https://fgex-res.net/682411?lang=ja>）

アンケート調査



パスワード

B

問い合わせ先 熊野町役場 建設農林部 都市整備課
〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号
電話 (082) 820-5608 FAX (082) 854-8009
e-mail toshiseibi@town.kumano.lg.jp
(アンケート調査委託先：復建調査設計株式会社)

熊野町の今後のまちづくりに関するアンケート調査 調査票

1 あなた自身のことについておたずねします。

【問 1】 あなたの年齢をお聞かせください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳代以上 |

【問 2】 熊野町に住んでいる期間をお聞かせください。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|-------------|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 | | |

【問 3】 あなたのお住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 呉地 | 2. 出来庭 | 3. 中溝 | 4. 萩原 |
| 5. 城之堀 | 6. 初神 | 7. 新宮 | 8. 川角 |
| 9. 平谷 | 10. 貴船 | 11. 石神 | 12. 神田 |
| 13. 柿迫 | 14. 東山 | | |

【問 4】 あなたのお住まい(住宅の種類)をお聞かせください。(1つに○)

- | | | | | |
|-----------------|------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------|
| 1. 持家
(一戸建て) | 2. 持家
(分譲マンション・長屋等) | 3. 賃貸・借家
(アパート・マンション) | 4. 賃貸・借家
(一戸建て・その他) | 5. その他
(寮・施設など) |
|-----------------|------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------|

【問 5】 あなたの働いている場所(通勤先)や通学先をお聞かせください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|-------------|---------------|---------------|
| 1. 熊野町内 | 2. 広島市(安芸区) | 3. 広島市(安芸区以外) | 4. 海田町 |
| 5. 府中町 | 6. 坂町 | 7. 東広島市(黒瀬) | 8. 東広島市(黒瀬以外) |
| 9. 呉市 | 10. その他() | | 11. 通勤通学していない |

【問 6】 あなたのお住まいの地区で不便・不安に感じることをお聞かせください。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 公共交通(路線バス)が不便 | 2. 日常生活に必要なお店が十分でない |
| 3. 高齢者・障がい者のための福祉施設が十分でない | 4. 子育てや教育のための施設が十分でない |
| 5. 商店街などの賑わいが少ない | 6. 土砂災害や浸水などの危険性が高い |
| 7. 文化・芸術などにふれられる施設が十分でない | 8. 空き家や空き地が多い |
| 9. 交通渋滞や事故が多い | 10. バリアフリー環境が十分ではない |
| 11. スポーツや健康増進のための施設が十分でない | 12. 公園や憩いの場となる広場などが十分でない |
| 13. 救急医療や入院できる病院が近くにない | 14. 働ける場所(雇用の場)が近くにない |
| 15. その他() | |

【問 7】 上記(問 6)の内容で最も不便・不安に感じることを具体的にお聞かせください。

(自由記述) 回答例：1.朝・夕ピーク時の路線バスの乗客が多くて、座席に座れない。

【問 8】 自動車の運転に関してお聞かせください。（1つに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 日頃から運転する（運転免許保有） | 2. ペーパードライバー（運転免許保有） |
| 3. 運転免許を返納済（運転免許保有なし） | 4. 運転免許未取得（運転免許保有なし） |

【問 9】 あなたのお住まいから最寄りのバス停（路線バス）までの距離をお聞かせください。（1つに○）

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 徒歩3分程度・それ未満（0～200m程度） | 2. 徒歩5分程度（300m程度） |
| 3. 徒歩10分程度（600m程度） | 4. 徒歩10分以上 |
| 5. バス停の位置を知らない | |

【問 10】 現在のお住まいの地区を決めるときに重視したことをお聞かせください。（○は3つまで）

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 買い物や診療などの生活サービスの充実 | 2. 徒歩圏内で暮らせるかどうか |
| 3. 路線バスの利便性、バス停の近さ | 4. 通勤・通学のしやすさ |
| 5. 家庭菜園や趣味などの生活が楽しめる（広い敷地） | 6. 自然環境の豊かさ |
| 7. 小学校や保育所などの子育て施設の近さ | 8. 昔ながらの歴史・文化 |
| 9. 災害リスク、防災上の安全性 | 10. 家族や親せきの家との近さ |
| 11. 実家である（生まれた時から住んでいる） | 12. その他（ ） |

【問 11】 問 10 の回答のうち、「最も重視したこと」はどれかお聞かせください。（1～12 のうち 1つに○）

- | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 1. | 2. | 3. | 4. | 5. | 6. | 7. | 8. | 9. | 10. | 11. | 12. |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|

【問 12】 20年後を想定した場合、問 11 で選択した「最も重視したこと」が変化すると思いますか。（1つに○）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 変化すると思う | 2. 変化しないと思う |
|------------|-------------|

【問 13】 20年後を想定した場合、あなたは熊野町でどのような暮らしをしたいと思いますか。

（自由記述） 記入例：「徒歩圏内で必要な生活サービスがある」暮らし

「
」暮らし

【問 14】 今後（20年～30年後）を想定した場合、あなたが住みたい場所や住宅の種類をお聞かせください。

住みたい場所（1つに○）

- | | | | | |
|--------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 現在の住家
（継続居住） | 2. 町内の同じ地区
（新しい場所へ住み替える） | 3. 町内の他の地区
（新しい場所へ住み替える） | 4. 県内の他市町
（新しい場所へ住み替える） | 5. 県外の他市町村
（新しい場所へ住み替える） |
|--------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|



住みたい住宅の種類（1つに○）

- | | | | | |
|-----------------|------------------------|--------------------------|------------------------|----------------------|
| 1. 持家
（一戸建て） | 2. 持家
（分譲マンション・長屋等） | 3. 賃貸・借家
（アパート・マンション） | 4. 賃貸・借家
（一戸建て・その他） | 5. その他
（寮・福祉施設など） |
|-----------------|------------------------|--------------------------|------------------------|----------------------|

【問 19】 今後、熊野町がさらに暮らしやすい町となるために、熊野町の中心地（都市拠点）に新たに整備してほしい施設の希望があれば、お聞かせください。

（自由記述） 例：温浴施設、スポーツクラブ、映画館、バスターミナル、大きな公園など

【問 20】 「歩いて暮らせるまちづくり」を考えた場合、あなたが歩いて行っても良いと思える距離（時間）を、下記の施設それぞれについてお聞かせください。（施設ごとに 1 つに○）

施設	選択肢	300～400m 程度 (5分程度)	600～700m 程度 (10分程度)	900～1,000m 程度 (15分程度)	徒歩では 行かない	利用しない・ わからない
(回) ○○施設		1	2	③	4	5
かかりつけ医（診療所）		1	2	3	4	5
スーパーマーケット		1	2	3	4	5
コンビニエンスストア		1	2	3	4	5
ドラッグストア		1	2	3	4	5
バス停 (広電バス・朝日バス)		1	2	3	4	5
金融機関 (銀行・信金・組合等)		1	2	3	4	5
郵便局・簡易郵便局		1	2	3	4	5
防災交流センター (中央・東・西)		1	2	3	4	5
ふれあい館 (中央・東・西)		1	2	3	4	5
図書館		1	2	3	4	5
身近な公園		1	2	3	4	5
幼稚園・保育園・認定こども園		1	2	3	4	5
小学校・放課後児童館		1	2	3	4	5
中学校		1	2	3	4	5
子育て支援センター (くまの・こども夢プラザ)		1	2	3	4	5
通所系介護サービス (デイサービス等)		1	2	3	4	5

【問 21】 あなたがお住まいの地区における都市基盤[※]や生活環境を考えた場合、今後どのような施設の整備に力を入れていくべきだと思いますか。（○は3つまで）

1. 狭い道路の拡幅、通学路の歩道整備
2. 県道など主要な道路の整備
3. 公共交通拠点（待合施設や乗り継ぎ駐車場）の整備
4. 身近な公園・広場や緑地の整備
5. 公共施設等の移転整備・リニューアル
6. その他（例：病院など）

※都市基盤とは、道路、河川、上下水道、学校、病院、公園などの公共施設やエネルギー供給施設、通信施設などの生活・産業基盤のことを言います。

3 これからの『災害に強いまちづくり』についてそれぞれお聞かせください。

【問 22】 平成 30 年 7 月豪雨災害のとき、あなたは自宅以外の場所に避難をしましたか。（1つに○）

1. 指定の避難所や避難場所に避難した
2. 親戚や友人宅へ避難した
3. 地域の集会所（指定外）へ避難した
4. その他、民間施設等（ホテルなど）へ避難した
5. 避難していない（自宅2階への垂直避難を含む）

【問 23】 あなたがお住まいの地域における災害の危険性（ハザードリスクの有無）をお聞かせください。

（あてはまるものすべてに○、複数回答可）

1. 土砂災害特別警戒区域 [レッド区域]
2. 土砂災害警戒区域 [イエロー区域]
3. 浸水想定区域
4. その他の危険区域（急傾斜地崩壊危険区域等）
5. 指定されていない
6. 不明・わからない

【問 24】 上記の問 23 で「1 から 4 を回答」された方にお伺いします。

災害リスクが高い場所から安全な場所（町内）への自主的な住み替えを促す支援制度

（移転に係る費用の補助など）があった場合、住み替えを検討しますか。（1つに○）

1. 住み替えを積極的に検討する
2. 移転先の条件によっては検討する
3. 支援の内容によっては検討する
4. 支援制度がなくても住み替える
5. 住み替えない（現在の住家に住み続けたい）
6. 不明・わからない

【問 25】 上記の問 24 で「1 から 4 を回答」された方にお伺いします。

あなたが町内で住み替える場合、住み替えたい地区はどこですか。（1つに○）

1. 呉地
2. 出来庭
3. 中溝
4. 萩原
5. 城之堀
6. 初神
7. 新宮
8. 川角
9. 平谷
10. 熊野団地[※]
11. 不明・わからない

※熊野団地は、貴船、石神、神田、柿迫、東山

